

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	家族との意見交換は家族会総会・年2回のアンケート・年7回の行事の中で意見収集行ったり、ホームへの面会時に家族と話をすることがあるが、参加されていないご家族や、面会の少ない方への意見を引き出す工夫をしたい。	利用者、ご家族に遠慮なく相談できるような雰囲気や、意見を気軽に言ってもらえるような関係作りに努める。	ご家族との関係作りについてはよく出来ていると思うが、こちらから連絡をこまめにして更に意見や要望などを引き出せるように取り組む。面会時に意見交換をして記録に残す。面会の少ない方や行事に参加できなかった方へは近況報告を兼ねて電話連絡をして意見交換をして記録に残す。	3ヶ月
2	20	入口の戸窓がスライド式で全居室にのれんはあるが丈の短いのが半数あり居室内がほとんど見える状態になっている。居室内には小物や写真が飾ってあるところと無い居室がある。今後、時や季節が理解できるように配慮したい。	居室内でのプライバシーを配慮しながら、居室内においても本人が居心地良く過ごせるような工夫に努める。	スライド戸窓を全開しても居室内のプライバシーの配慮ができるように手作りののれんをかける。居室内の飾り付けについてはコルクボードを設置して思い出の写真や季節を感じられるようなものを飾る。	2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。